

東日本大震災 NPO法人 ゆずりは学園 5年目に入る震災支援

2013 [3年目]

- 1/19 ●大根、ミニトマト 福島市仮設住宅
- 2/16 ●ブロッコリー8箱 南相馬市仮設住宅
- 2/18 ●雑巾300枚 宮城県亘理町荒浜小学校
- 3/12 ●宮城県亘理町仮設・福島県避難仮設
- 4/9 ●野菜 宮城県亘理町
- 5/16 ●手作り玉ねぎ9箱、ヘビーコーン1箱、手作り味噌2箱 福島仮設住宅
- 6/4 ●レタス1800個(188箱) 福島仮設住宅、宮城県(雄勝町、女川町、亘理町)
- 8/17 ●ゴーヤ 福島仮設住宅
- 8/25 ●玉ねぎ、そうめん(長仙寺・医王寺・九聖院より) 福島仮設住宅
- 10/22 ●ミニトマト 福島仮設住宅
- 11/30 ●冬用スバツ、靴下8,000足 福島仮設住宅24箇所
- 12/6 ●みかん12箱 福島仮設住宅5ヶ所



2014 [4年目]

- 1/13 ●衣類 宮城仮設住宅
- 2/16 ●野菜 福島仮設住宅
- 3/15・16 ●田原の道の駅さんの協力でキャベツ450ケース、ブロッコリー120ケース、お米900キロ、その他の野菜、果物130ケース 仮設住宅(宮城、岩手、福島)
- 4/23 ●布生地 福島仮設住宅
- 5/1 ●甘夏みかん 仮設住宅(宮城、福島)
- 5/10 ●夏みかん、タマネギ 福島仮設住宅
- 6/9～12 ●宮城、福島へ訪問支援(野菜、おもちゃ)
- 6/21 ●ミニトマト 福島仮設住宅
- 7/9 ●ドライフルーツ 福島仮設住宅
- 8/18 ●そうめん段ボール5箱(長仙寺・医王寺より) 福島仮設住宅
- 9/25 ●夏野菜 福島蓬萊若枝幼稚園
- 10/25 ●甘柿 福島蓬萊若枝幼稚園
- 11/21 ●キャベツ100個 福島仮設住宅
- 12/4 ●みかん段ボール(各)10箱 福島仮設住宅、福島さくらみなみ保育園



2015 [活動報告]

- 1/ 6 ●ミニトマト 福島仮設住宅
- 2/24 ●ふわふわソックス 福島仮設住宅
- 3/15 ●
- 【支援物資】 ●キャベツ 530ケース ●ブロッコリー 60ケース ●その他野菜・果物 90ケース ●お米 650kg
- 【支援金】 162,859円(運送・宅配代に使わせていただきます)
- 【支援先】 ①福島県福島市 蓬萊仮設住宅 他仮設住宅(約1,100世帯)
- ②福島県南相馬市 牛越仮設住宅(約350世帯)
- ③福島県南相馬市 北町保育所・つば保育園・聖愛保育園・八沢幼稚園
- ④宮城県石巻市相野谷 飯野川校仮設住宅(約70世帯)
- ⑤宮城県石巻市雄勝町 立浜仮設住宅(約20世帯)



ゆずりは学園ダバオ校予定地

子供たちの居場所として、15年になる学園です。東京の株式会社サイモンズを本社にしている雑誌「Hanamaru」から電話があり、社会貢献として地域に溶け込む活動に支援するという形で寄付金をいただきました。

ゆずりは学園の活動として、海岸清掃を毎週木曜日に行っていますし、学園の運動場にはいつも子供たちがバスケットをしていますし、校舎周りを走り回っている子供たちに、万が一のことがあつてはと、AEDの購入を決めました。

5月の第4土曜日は、毎年子供たちと海岸清掃をしています。その時に消防署の協力を得ながら、AEDの使い方、救命講習を実施することになりました。午後は社会に出て行く高校3年生を対象にした社会保険労務士の話の聞きです。



寄付金で購入したAED
～ありがとうございました～

2人の生徒が始まったフリースクールが100人を超す学園になった今、何がいいたのか、一つ一つ手探りでありますが、子供たち、高校生、青年達と向き合っているところです。

5月3日ゆずりは学園から5人の青年がフィリピンに向けて出発します。全国70万人以上の青年、12万人以上の子供達が生きやすい方法を探す一つの挑戦への研修旅行です。ダバオ医科大学でアシスタント体験をしたり、電気、水道、ガスのない村で自炊生活をしながら、少数民族アタ族との交流をします。

またダバオのコンナツオイル林に、ゆずりは学園ダバオ校を作る企画の準備でもあります。日本は生き辛いと言っている子供達は多いです。10年前にフィリピンのスモークマウンテンに子供達16人を連れて行った時、1ミリの雨の中で生きる500人以上の保育園児童、その家族に出会いました。日本からの子供達の変化を目の当たりにした経験から、今回の構想を考えました。環境が変わると、実に大きな成長が子供達に見られたからです。

社会貢献が認められて

毎年、不登校の生徒が増えつつあるこの頃です。不登校から引きこもりの連鎖を断ち切りたいとこの学園を立ち上げてからずっと思っています。一人一人にそれぞれの道を見つけて、本来の自分を見つけ、一歩前に出る支援を続けています。

好きで家に引きこもるのではありません。他に方法がないから、家に居場所を求めるのです。家に居場所がない子供たちは友達を頼り、友達の家に居場所を求めます。それもない

中学生ホームレスは、時に反社会的行動に繋がることもあります。こだわりを多く持ち、コミュニケーションの苦しさを持つ子供たちにとっては、一度日本から出ることも一つの方法だと思えます。今回は今のままでいい、ありのままでもいい、自分で自分を信じる38日間のフィリピンダバオでの研修になって欲しいと思います。

(参考データ)
平成26年 文部科学省発表 不登校の人数
平成26年 内閣府発表 引きこもり青年の人数

全国の引きこもり青年70万人、不登校児童12万人を



ゆずりはの森から

第146号
2015年5月1日発行



NPO法人
ゆずりは学園

- 小学生
- 中学生
- 高校生
- 大学生
- 社会人

NPO法人 ゆずりは学園 会員希望者 募集

- 賛助会員 / 年会費 2,000円
- 正会員 / 年会費 5,000円
- 寄付 / 自由

三菱東京UFJ銀行
(普) 田原支店
□座名義 / ゆずりは学園
理事 谷名智彦
□座番号 / 3627714

お便りを郵送します。お名前・ご住所をご連絡下さい。

自閉症・アスペルガー等の「発達障害」の子を持つ親の会
ゆずりはの会 (161回)
○日時 / 5月8日(金) PM1:30～3:00
○場所 / ゆずりは学園
(毎月第2金曜日 6/12・7/10・8/14)

ゆずりは学園事務局
〒441-3421 田原市田原町池の原15-3
TEL:0531(22)3515 FAX:0531(22)7761
e-mail: kutsuna_ike@yahoo.co.jp
http://www.yuzuriha-gakuen.com/
http://ameblo.jp/yuzurihaschool/
http://ameblo.jp/kutsuna-diary/



4月9日 第11回入学式・始業式
～登入路(トトロ)の階段にて～